

FUTURE CENTER

フューチャーセンター通信

2017.08.29



子育て世代等若者が来たくなるような 地域体験ツアーを考えよう

8月29日(火)に中津川市との共同開催で、阿木地域の中の島公園で、第4回目ぎふフューチャーセンターを開催しました。今回のフューチャーセンターは、大学生6人、阿木地域住民18人、中津川市職員2人、岐阜大学職員1人が集まり、「子育て世代等若者が来たくなるような地域体験ツアーを考えよう」をテーマに考えました。

5つのグループに分かれて「阿木地域の魅力や活用できそうな地域資源」「若者が来たくなるような体験」を洗い出し、それぞれのグループで阿木地区を体験するツアー案を出すことができました。



各グループからの
意見・アイデア

今回のまとめ

- 民泊を活用した移住者との対談ツアー
- 春夏秋冬 季節に合わせた阿木体験
- 生活体験ツアー
- 遊びながら田舎の現実を知る、阿木ってこんなところ!
- 夏と冬の阿木地区自然体験ツアー

今後の展開

現在ある阿木地域の移住体験施設の利用向上も含め、関係団体や地域の方と協議をしながら、移住促進のための取り組みへと展開する。

担当者の感想(中津川市阿木事務所)

人口減少社会においても自分が今住んでいる地域や生まれ育った地域など、それぞれの地域が活力を保ち続けられるよう、次世代を担う大学生の皆さんの活躍に大いに期待したいと思います。



移住者
松尾 愛子 さん

阿木の魅力を再発見できた

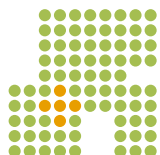
阿木の自然の中で子育てをしたくて移住してきました。ぎふフューチャーセンターは初めての参加で、阿木の魅力を再発見できて、自分の選択が良かったんだと改めて思えました。今後はこの魅力を自分でも発信していくようにしたいと思います。



名古屋市立大学3年
古井 千景 さん

地域の生の声を聞くことが出来た

地域活性化に興味があってNPOの活動に個人的に参加してきたけれど、こうして地元の人の方も大勢いる場所は初めて。生の声を知れるのがとても新鮮だった。実際に何かをやるときには地元の人と一緒にやらないといけないから、とても良い機会でした。



CCSC
Center for Collaborative Study with Community

地域協学センター
TEL.058-293-3168
http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp

[FAX] 058-293-3167
[E-Mail] ccsc@gifu-u.ac.jp



国立大学法人
岐阜大学



文部科学省
地(知)の拠点